


受付印		第三者の占有する場所での執行の許可申立書
		(この欄に収入印紙500円分を貼ってください。)
収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

〇〇 家庭裁判所 御中 令和〇年〇月〇日	債権者 の記名押印	甲 野 花 子 
----------------------------	--------------	---

執行官に子の引渡しを実施させる 決定申立事件の表示	令和〇年(家口)第〇〇〇〇号
------------------------------	----------------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
	陳述書(債権者分), 占有状況に関する調査報告書	

債権者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コ ウ ノ ハ ナ コ 甲 野 花 子
債務者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ 氏名	コ ウ ノ イ チ ロ ウ 甲 野 一 郎

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

債権者の申立てを受けた執行官が、下記1の場所で民事執行法175条1項各号に規定する下記2の債務者による子 **甲野菊男** の監護を解くために必要な行為をすることを許可するとの決定を求める。

記

- 1 場 所 (子の住居) **〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号**
(占有者 **〇〇〇〇, 〇〇〇〇**)
- 2(1) 1記載の場所に立ち入り、子を検索すること。この場合において、必要があるときは、閉鎖した戸を開くため必要な処分をすること。
(2) 債権者若しくはその代理人と子を面会させ、又は債権者若しくはその代理人と債務者を面会させること。
(3) 1記載の場所に債権者又はその代理人を立ち入らせること。

申 立 て の 理 由 (※)

- 1 子 **甲野菊男** は、現在、債務者方の祖父母に預けられており、債務者の自宅ではなく、祖父母の自宅を住居として生活しています。
- 2 祖父母の自宅は、住宅街にある一戸建てであり、占有者である祖父**〇〇〇〇**と祖母**〇〇〇〇**の二人で生活しています。祖父**〇〇〇〇**は会社員、祖母**〇〇〇〇**は専業主婦ですので、そこで執行官が強制執行に及んでも、占有者らの私生活に与える影響は小さいと思います。
- 3 よって、申立ての趣旨記載の裁判を求めます。

※ ①申立ての趣旨において記載した住所が子の住居であることや、②その住居の占有者の氏名・名称のほか、③その占有者と債務者との関係や、子の住居で強制執行を行った場合に占有者の私生活又は業務に与える影響などに照らして、当該住居で強制執行を行うことが相当であることを具体的に記載してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

(注) この申立書は、利害関係人が閲覧や謄写をしたりする可能性がありますので、その点に御留意のうえ、記載してください。

※ 申立ての理由には、①申立ての趣旨において記載した住所が子の住居であることや、②その住居の占有者の氏名・名称のほか、③その占有者と債務者との関係や、子の住居で強制執行を行った場合に占有者の私生活又は業務に与える影響などに照らして、当該住居で強制執行を行うことが相当であることを具体的に記載してください。